



T O K Y O R O P P O N G I R O T A R Y C L U B

東京六本木ロータリー・クラブ



『未来を見据えて』

～Road to the Future～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

W E E K L Y R E P O R T

『地域を育み、大陸をつなぐ』

～Building Communities

-- Bridging Continents～

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2011年3月7日

第264号

2010-2011年度 No. 29

本日のプログラム

平成23年3月7日
卓話 『ユネスコの将来』

株式会社パソナ 特別顧問
前ユネスコ事務局長

松浦 晃一郎 様

プロフィール

山口県出身 1937年生まれ
1959年 東京大学法学部中退 外務省入省
1961年 米国ハヴァフォード大学経済学部卒業
経済協力局長、北米局長、外務審議官(先進国サミットのシェルパ兼任)等を歴任
1994年 駐仏大使
1998年 世界遺産委員会議長
1999年 ユネスコ事務局長(第8代) 就任
2009年 同上 退任
2010年 株式会社パソナ特別顧問 他

リヨン第3大学、モスクワ大学、米国ハヴァフォード大学を筆頭に50以上の名誉博士号を授与。更に文化、科学、文明間の対話等の分野における国際協力の業績に鑑み、世界各国より、70に上る勲章、いくつもの名誉市民権等を授与。著書として「アフリカの曙光」(2009年 かまくら春秋社)ほか多数。

クラブからのお知らせ [2月28日例会]

● 会長

- 暑くなったり寒くなったりと変な陽気です。
- 先週は地区大会に参加頂き、またご協力頂きありがとうございました。
- 5月23日はニューオリンズで国際大会が開催されます。
- 昨日、東京マラソン2011が開催され、県立春日部高校事務職員の川内優輝さんが2時間8分37秒で日本人トップの3位に入賞しました。
- 先週はニュージーランドで地震があり、またリビアの問題など世情は大変ですが、日本の復興は経済発展なくしては考えられないので、日本人は元気を出して頑張ってくださいと思います。
- 例会の出席お願い致します。
- 3月15日世田谷南RC40周年記念例会が開催されます。参加をお願いします。

● 幹事

- 地区大会の御礼
- 「江戸城再建を目指す会」の展示では親睦活動委員会の皆様にお手伝い頂き、ありがとうございました。
- 第31回山の手東西グループゴルフ親睦予選会のお知らせ(4月25日)
- 第1回ロータリー俳句大会のお知らせ(4月16日)
- ポリオ・プラス チャリティーゴルフのお知らせ(5月13日)
- 10 FOR 2のご案内(3月14日)《新入会の小笠原さん、今村さん、再入会の山本さん》

● 米山功労者表彰

- 米山功労者に感謝状が贈られました。
柏原玲子さん、松村謙三さん、宇佐見千嘉さん
- 当クラブに、米山功労クラブとして感謝状が贈られました。





東京六本木ロータリー・クラブ

TOKYO
ROPPONGI
ROTARY CLUB

平成23年2月14日

ゴッド デザイン てつがく

卓話 『GOoD DESIGN 哲学』

鈴木エドワード建築設計事務所株式会社 代表取締役
東京六本木ロータリー・クラブ 会員

鈴木エドワード 様

私は「自然の仕組み」を「神の建築」または「GOoD DESIGN (GD)」と呼んでいます。

GDはGOOD DESIGN、なぜならば、シンプルかつ美しいからです。GDはエコロジカル、そしてエコノミカルです。「無駄」や「ゴミ」は人間だけが生み出すものです。

また、GDで最も重要な点は「関係性の組織」ということです。私共の「奇跡」である美しい「宇宙船地球号」も関係性で成り立っています。しかし、言うまでもなく、今地球にはある異変が起きています。人間社会にもあるアンバランスが生じています。「地球が100人の村だったら」と言う本の中に次のようなことが書かれています。“20人は栄養が十分ではなく、1人は死にそうです。でも15人は太りすぎです。すべての富のうち、6人が59%を持っていて、みんなアメリカ人です。74人が39%を、20人がたったの2%を分け合っています。すべてのエネルギーのうち、20人が80%を使い、80人が20%を分け合っています。村人のうち1人が大学教育を受け、2人がコンピューターを持っています。けれど、14人は文字が読めません。”なぜ、こういう不平等な世の中なのでしょう？

昔、トーマス・マルサスという経済学者は次のようなことを発表しました。“人間の食料生産以上に人口は増しているの、100%の人類は生き延びられない。”その後、チャールズ・ダーウィンという生物学者は、“もしそうならば、「弱肉強食」原理のもとに一番強い者が生き延びる。”その後、カール・マルクスという経済学者は“もし、マルサスやダーウィンの言うことが正しいのならば、直接生産に関わる労働者が生き延びるべきだ。”そんな歴史の流れの中、アドルフ・ヒトラーは“ゲルマン民族が一番優れているから彼らが生き延びるべきだ”と主張しました。最近では、東ヨーロッパで「エスニック・クレンジング」のもとに大量虐殺がありました。極々最近、身近なところでは「リーマン・ショック」がありました。無論これは普通の戦争ではありません、しかし一種の戦争と言っても過言ではありません。なぜならば、マルサスの結論のもと、ダーウィンの「弱肉強食」のもと、相手を犠牲にしてでも自分が生き延びることが自然の掟、正しい、美しい、とまでされたからです。

しかし、1957年、国連食糧農業機関 (FAO) のレポートの中に、次のようなニュースが記載されました。ここに来て初めて人類はテクノロジーの発展により、人類100%が生き延びられる食料生産が可能になった！現在の世界のリーダーや政治家のうち何人がこの事実

に目覚めているでしょう？仮に知っていても、何人がこの事実を生きているでしょう？動物は決して意味のない、無駄な殺し合いはしません。「生物学的必然性」から殺し合い、生き延びているのです。

「弱肉強食」のもとに行われる宗教、イデオロギー、権力、欲、またはゲーム感覚の遊びの戦争はすべてネガティブで破壊的です。

最近、科学界で明らかになりつつある事実があります。それは、実は「競争」以上に「協力」により生物はここまで生き延び、進化した、ということです。

もう一つ、科学界で最近明らかになりつつある事実は、次のことです。ワトソン／クリック博士らがDNAの2重らせん構造を発見して以来、人間の善し悪しはすべてDNAによって定められる——物質的な体はもちろん、私共のパーソナリティーさえもDNAに支配されている——と長年思われてきました。しかし、ここに来て、アメリカの生物学者ブルース・リプトン氏は次のように言っています。“確かにDNAは重要だが、私の長年の研究結果によって明らかになったことは、DNA以上に重要なのは「環境」だ。しかも私共の考え、心、気持ちが何より重要だ！環境はDNAを書き換えることさえできる力を持っている！”すなわち、昔から言われてきた「病は気から」が科学的に立証されたのです！また、リプトン氏は次のようなことも言っています：“子供にとって最大の環境は家庭内の両親の「愛」である。”

しかし、世の中の現状はどうでしょう？「9.11」に象徴されるように大半が憎しみに燃える復讐のまた復讐！そこで、私は今、仲間達と「全寮制のインターナショナル・スクール」を計画しています。なぜ全寮制かというと、個人的な理由で恐縮ですが、私はセント・メリーズ・インターナショナル・スクールを卒業しました。今はありませんが、私が行っていた時代には「寮」があり、その寮の卒業生たちの合い言葉は、“小さい頃から裸の付き合いをしてきたら、大人になって「戦争」なんて考えられないよね！”です。だから、全寮制にしたいのです。なぜならば、それが「GOoD DESIGN」の人間関係を調和し、愛、思いやりのもと、人と人のつながりを強化してくれる、と信じるからです。





2010-11年度 国際ロータリー第2750地区 地区大会

2010-11年度 国際ロータリー第2750地区 地区大会が、『日本文化を原点に絆を深め輪を広げよう』をテーマに2011年2月23日から24日に開催されました。

2月23日はホテルオークラ東京にて16時よりクラブ会長幹事会が行われました。17時50分から黒田RI会長代理ご夫妻の歓迎晩餐会が開かれ、都一中社中による演奏と尾上流舞踊がありました。

2月24日はザ・プリンスパークタワー東京に会場を移して、本会議・懇親会が91クラブ2645名の登録で、盛大に開催されました。

本会議では地区内のクラブ紹介が各クラブの会長により行われました。

そして、人間国宝野村萬氏による記念講演と鍔仙会(観世鍔之丞氏他)による能楽公演が行われ、9つの大会決議案も承認されました。懇親会も盛況で、地区大会は無事終了致しました。

また、友愛の広場では東京六本木RC小竹会員の所属する『NPO法人江戸城再建を目指す会』による江戸城模型の展示や映像が流され、六本木RCの親睦活動委員会でお手伝いを致しました。

ご出席の皆様お疲れさまでした。

来年は更なる会員のご出席を頂き、安井会長を盛り上げましょう。



カリフォルニアからの便り

ロータリー財団国際親善奨学生 古川 陽子 様

【1月28日のメール】

先週から春 semester が始まり、机の上に30cmくらい積み重なった教科書にやや圧倒されながら、新しいクラスで学ぶことに心を躍らせています。

先日 Fullerton Sunrise Rotary Club でスピーチをしました。スピーチでは六本木の町の情景の写真をスライドでお見せして六本木という街の歴史を説明し、六本木ロータリー・クラブの概要と奉仕活動・イベントにふれ、その後自分の専門分野についてお話ししました。

例会は通常、President、Howard氏の司会のもと、歴史的人物や作家などの名言を発表しあって幕を開きます。朝食ビュッフェを頂きながら奉仕活動を発表、その後ゲストのスピーカーの方のお話を伺います。今月は Fullerton Sunrise がスポンサークラブでオランダに留学している Amy さんにお目にかかることができ、留学先での親善大使の活動について聞くことができました。

来月以降、カリフォルニアの他のクラブでスピーチを行う予定で、現在カウンセラーの Carolyn 氏に調整をお願いしています。



写真
Howard Dutra, Fullerton Sunrise president と
Amy, Rotary International student

【2月16日のメール】

六本木ロータリー・クラブのみなさま、ご心配頂きありがとうございます。

3週間ほど前に自転車で、横道から飛び出してきた車にぶつかり、背骨のひとつと足の骨に小さなひびが入りました。怪我は軽くERからも当日に帰りました。

最初の2週間はクラスで座っていることがつらく痛み止めを飲んでいましたが、その後鍼治療をはじめてから回復が早まり、今週からはリハビリを兼ねて毎日泳いでいます。自転車は壊れてしまいましたが、米国の医療と保険システムの知識も増えて、事故後の PTSD (心的外傷後ストレス障害) についての学術論文にも興味を持って読めるようになり、よい経験になりました。とはいえ痛みがひどい時には「もしや今年は帰国して初詣に行けなかったからツイてないのかな?」などと考えてしまいましたが、..!というわけで、周りの友達やホストクラブのカウンセラーの協力もあり、9割方回復しました。

来週はフラトンのロータリー・クラブの例会で回復したことを報告する予定です。東京、早く暖かくなるといいですね。春が来るまで、みなさまが病気や事故などと無縁で健康に過ごせますように。



■ ニコニコBOX情報

篠塚 博さん

地区大会、皆様御協力ありがとうございました。
今田美奈子様、卓話よろしくお願いいたします。

山中 祥弘さん

今田美奈子様の卓話、楽しみにしていました。
美しく楽しく生きておられる姿に学びたいものです。

秋津 壽男さん

次回のTV出演がきまりました。
「季節の変わり目に達人が教えるカラダのいたわりレシピ」
という番組です。3月13日(日曜)14時から90分、テレビ朝日です。

小竹 直隆さん

先日は「友愛の広場」に出展させて頂き、お蔭さまで、
250人余の方々にご来訪頂いて、大変盛況裡に終えさ
せて頂きました。
ご支援を頂いた「六本木」RCの皆さまに感謝して
います。

齋藤 明子さん

地区大会お疲れ様でした。友愛の広場も無事に終わり、
良かったですね。

安間 百合子さん

今田さま、本日の卓話、たのしみにしていました。
どうぞよろしく御願い致します。

荻田 吉夫さん

今田様、お久しぶりです。
本日の卓話を楽しみにしております。

日下部 真治さん

昨日は暖かく、子供と東京ディズニーランドに行きました。
今回は一転して寒く、春はまだおあづけの様です。

マークエステル・スキャルシャフィキさん

しばらく私の香港のアトリエで作品制作を頑張っ
てきて、昨夜東京にもどりました。
今日は私の20年のお付き合いの今田美奈子さんの
スピーチを聞く事が出来て、幸せです。

松島 正之さん

今田様、今日のスピーチを楽しみにしています。

浅田 豊久さん

地区大会における「江戸城を再建する会」の盛り上
がりに敬意を表します。小竹理事長お疲れ様でした。

山本 良樹さん

会長、幹事、そして地区大会お疲れさまでした。

2月28日

合 計	51,000円
累 計	1,964,000円

■ 今後のプログラム

平成23年3月14日
卓話『対インド外交に携わって』

創価大学客員教授
前在インド大使
榎 泰邦 様

プロフィール

昭和42年 外務公務員上級試験合格
昭和43年 外務省入省
平成12年 中近東アフリカ局長
平成13年 在南アフリカ大使
平成15年 在インド大使
平成19年 外務省退任
平成19
～21年 三井物産顧問
平成21年 創価大学客員教授
平成22年 株式会社メディクレスト取締役

2011年3月7日～3月13日
「世界ローターアクト週間」
(World Rotaract Week)

1968年の最初のローターアクト・クラブ創設を
記念するもので、1993年のRA創立25周年に、RI
理事会が3月13日を含む1週間を「世界ローター
アクト週間」に指定しました。



(RAについての詳細は、RIのWEB：
TOP→学生と青少年→ローターアクト
をご覧ください。)

2月28日の例会出席率(暫定)

会員の例会出席者数	25名
会員の例会出席率	53%
ゲストの参加者数	7名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 篠塚 博 幹事 山口 富久

広報・週報 片岡 雅敦
委員長広報・週報 渡辺 美智子
副委員長事務局 〒106-0032東京都港区六本木6-10-3グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL: <http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>